

週報

Rotary



世界に希望を生み出そう

継続と改革



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南

住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 黒岩久登

地域社会の経済発展月間・米山月間

| | | | |
|----------------|----------|--------------|---------|
| 第3349回例会 | No.12 | 2023. 10. 04 | 曇り |
| 点鐘・国歌・ロータリーソング | 12時30分 | 「君が代」 | 「奉仕の理想」 |
| ロータリーの目的 | 斉藤篤史 君 | | |
| 例会行事 | 結婚・誕生者卓話 | | |

会長時間

先週に引き続き福島第一原子力発電所からの処理水についてお話します。先週は海洋放出の経過までお伝えしましたが、今日は設備の話からお伝えしたいと思います。

最初にお伝えした通り多核種除去設備（頭文字・ALPS）とは汚染水に含まれる放射性物質よっての人体や環境などへの影響の低減を目的とし、フィルター（活性炭・吸着剤など）により放射性物質の吸着や薬液による沈殿処理などといった科学的、物質的な方法で処理する設備である。また上記によってトリチウムや炭素を除く62種類放射性物質を国の規制基準以下まで浄化することが可能である。トリチウムを希釈することは可能であるが、完全に処理することは不可能である。ただし、タンク内に貯留されている水の約7割でALPSが除去の対象としていた62の放射線核種の告示濃度比総和が基準値を上回っている。タンク内に貯留されている水にはトリチウムのはかにセシウム134、ストロンチウム、ヨウ素、ルテニウム、炭素14などの放射線物質が残留している。これに対して東京電力は汚染水を海洋放出する際には二次処理を行い、トリチウム以外の放射線核種の濃度を基準以下にしている。

2020年6月末までに分析を実施したALPS処理水などの貯蔵タンク計80基における炭素の濃度は国の規制基準である1リットあたり2000ベクレル以下に対して、平均で42.4ベクレルで規制基準を満たしていた。浄化方法として連結されているフィルターや薬液などによって放射性物質を吸着、沈殿し、浄化した水をALPS処理水と呼び、その処理水はタンクに一時的に保管する使用となっている。また国の規制基準に満たないものは基準を満たすまで再度浄化される。その後トリチウムの処理では大量の海水を外部からくみ上げ、100倍以上に希釈したトリチウム濃度を1リットルあたり1500ベクレル未満とする。それにより国の規制基準の40分の1に引き下げる事が可能である。基準を満たした水は海底トンネルを通じ放出される。日本政府は最大年間22兆ベクレルのトリチウムを海洋中に放出する予定で、今後は、定期的に海水を採取しセシウム濃度やトリチウム濃度を測定し、魚類や海藻類の状況についてもモニタリングしていくとしている。

この処理水放出について、複数の漁業組合及び漁業者、漁師らは反発をしている。福島県漁業協同組合連合会代表は「地元の海洋を利用し、その海洋に育まれた魚介類を漁獲することを生業としている観点から、海洋放出には断固反対であり、タンク等による厳重な陸上保管を求めると述べている。また全国漁業協同組合連合会は2020年6月23日に通常総会において「海洋放出に断固反対する」という特別決議を全会一致で採択した。地元である福島県双葉町の町長は「タンク保管の継続は復興を進める上では厳しく、政府の方針は受け止めたい」と述べた。

岸田総理は「福島第一原子力発電所の廃炉を進め、福島復興を実現するためには、処理水の処分は先送りできない課題だ」と述べた。またALPS処理水の海洋放出について「漁業者のための事業継続基金の設置」「風評被害が生じた場合の需要対策基金の創設」「損害が生じた場合の東電による適切な賠償」について言及した上で「セーフティネット対策にも万全を期しており、風評の影響に対し責任をもって適切に対応していく」と述べた。

岸田総理は2023年8月21日に全国漁業協同組合連合会会長と面会し、漁業者らへの長期的支援を表明した。一方、自民党内からALPS処理水の海洋放出に反対する意見もあり、元農林水産副大臣の山本議員は政府

と全国漁業協同組合連合会の間で「処理水について関係者の理解を得ながら対策を行い、海洋への安易な放出は行わない」という合意を結び、全国漁業協同組合連合会が処理水の海洋放出に反対しているのにもかかわらず放出方針を決めたことは合意破りにほかならず罪深いとして、処理水の海洋放出に反対の立場を取っている。

各野党の反応を見ると、国民民主党以外は反対が慎重に議論すべきだとの論調が主流である。また当事者である東京電力社長は「風評を起こさないという強い覚悟、責任を果たしていく事が重要だ。私の責任の下、取り組みを実現していきたい」と述べた。

韓国政府は「放出を政府として賛成または支持しているわけではない」としながらも、「科学的基準と国際的手続きに従って、処理・放流されるのならば、国民が過度に心配する必要はない」「日本政府が今後、30年以上も続く放流過程を透明かつ責任感をもって情報公開していくことを促す」と述べた。

中国政府は、海洋放出について、「海を自分の下水道のように扱っている」とした上で国際原子力機関の報告書を、結論が一方的だと批判した。中国外交部報道官は「国際的な公共利益と中国国民の健康と安全を守るため、中国は外交チャンネルを通じて日本に深い懸念を伝えた」としたうえで日本に「責任ある行動」を求めた。2021年4月、中国外交部報道官は、福島第一原子力発電所の放射性汚染水の適切な処理の問題は世界の公共の利益と周辺国の切実な利益に関わる」「国際世論は日本が海洋放出を決定しようとしていることに高い関心を示し、全体的に疑念と反対を表明している。日本国内でも強く反対する意見が少なくない。国際社会はみな日本を見つめており、日本は見て見ぬふりはできない。日本と世界の公共の利益に対し責任を負わなければならない、これはまた自国民の利益に対して、責任を負うものだ」と述べた。

ご存じの通り、近隣諸国への海洋進出を進めている中国が世界の公共の利益を語るのとは筋違いで噴飯ものです。中国政府は日本の領海を越えて魚を漁獲する自国の密漁業者については一顧だにしません。日本からの水産資源を全面禁輸にしたくらいですから、きっと密漁業者はいなくなるのでしょうか。

放出が始まると、日本の水産資源は大きな影響を受け、連日報道されています。漁業関係者の話を聞くと心が痛みます。以前この時間で水俣病の話をしたのですが、魚が人の口に入ってからへの対応では遅すぎます。何を言おうとすでに放出は開始されたのですから、国には監視を怠りなく継続し日本の漁業の未来と安全な海を守って頂きたいと心からお願いしたい。

幹事報告

1. 日本事務局より、10月のロータリーレートのお知らせが届いております。
 - ・ 今月のレートは、1\$ = 149円 となっております。(前月のレートは、1\$ = 146円)
2. 地区事務所より、2022-23年山ノ内年度の決算報告書が届いております。
3. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、2022年度の事業報告書が届いております。

委員会報告

親睦委員会 結婚 清水満雄君 (1967) 入中英雄君 (1988) 黒岩久登君 (1987) 村社浩二君 (1999)

スマイル

峰松 俊夫君 エンゼル大谷選手が受けた「トミー・ジョンソン手術」は前腕の長掌筋の腱を肘に移植するものです。日本人の5%は長掌筋が欠損していますが、峰松にもないことが判明しました。私は「トミー・ジョンソン手術」を受けられません。肘を大切にしようと思います。

斉藤 篤史君 なんとなくスマイルします。

築瀬 敦君 9/28の70周年実行委員会のあとの食事会のおつりをスマイルします。

例会行事

結婚・誕生者卓話

入中英雄君 (結婚)



本日は結婚のお祝いをありがとうございます。

今月の22日で結婚丸35年、36年目に突入します。毎年言っていますが、結婚生活を継続するのはお互いの努力と忍耐ではないでしょうか？

結婚35周年と言えはあまりメジャーではありませんが、珊瑚婚式と言われています。海底でじっくり成長する珊瑚のように長年愛を育んだ夫婦のことだそうです。また唯一

語呂合わせで35（サンゴ）婚と呼ばれているとも言われています。

そこで珊瑚について調べてみました。珊瑚は刺胞動物門花虫綱に属する生物です。舌を噛みそうな今までに聞いたこともない分類です。色鮮やかで形も枝分かちしているものもあることから植物を思わせる印象がありますが、珊瑚はれっきとした動物です。珊瑚が分類される刺胞動物にはイソギンチャクや刺されると痛いクラゲなども含まれ、「ポリプ」と言われる触手を持ち、巾着状の本体には刺胞と呼ばれる毒のある針があります。珊瑚の中にはこの触手で動物プランクトンを捕まえ口に入れ体内に取り込み栄養を取る種類もいれば、体内に小さな褐虫藻という藻類を住ませ、それらが光合成することで得るエネルギーを使い生きている種類もあります。

珊瑚はクラゲ、イソギンチャクの刺胞動物と比べても特に様々な色や形に分かれ、生息する場所の水深・光の強さ・水質・水流・水温等によって大きく形を変えます。一般的には比較的浅海に生息する「造礁珊瑚」と、深海に生息する「宝石珊瑚」と呼ばれる骨格を加工したら宝石のようになる珊瑚などに分けられることが多く同じ造礁珊瑚でも骨格の造りや生態は様々で、生息環境の違いで1種の珊瑚の群体でも光の当たる場所と当たらない場所では形が異なる場合があります。

この、「形を変える」という珊瑚の特性は「珊瑚自身が生活環境に対応する力」でもあり、珊瑚は何億年も前から変化し続ける環境に合わせて生き残ってきました。そのため珊瑚を細かく分類することはとても難しく、一筋縄ではいかないとても難しいものとなっています。一筋縄ではいかないという点では、妻も同じではないかと思いましたがそれはここだけの話にしておいてください。

これからも努力と忍耐を忘れず日々精進していきたいと思います。

昨日の時点で村社君が欠席だと分かりましたので卓話は黒岩会長と私の二人だと思い、急遽追加で原稿を考えました。

先日仕事の関係で標高を調べる仕事があり、標高のアプリを取って調べました。最近UMKの番組で「ちょっぺんハウス」というコーナーをやっているのを見てロータリーの麓、海拔の低いところに住んでいらっしゃる会員の自宅を公式訪問書をもとに調べて勝手にランキングさせていただきました。

1番高いところにお住まいの方は**30位**花盛さんで標高180mです。**29位**峰松先生29.1m、**28位**榎木田君28.5m、**27位**竹井さん22.7m、**26位**野崎さん17.3m、**25位**石灘さん16.5m、**24位**小玉さん11.2m、**23位**菊池さん10.1m。ここから標高が10m以下となります。**22位**宮田さん9.4m、同率**20位**黒岩会長と築瀬副会長8.7mです。ちなみにここホテルシーズンも標高8.7mです。続きまして同率**18位**落丸さんと土屋さん8.6m、**17位**は私8.5m、**16位**西島君7.2m、**15位**清水さん7m、**14位**村社君6m、**13位**黒武者さん4.8m、**12位**斉藤篤史君4.2m、**11位**渡辺さん3.9m、ここからベスト10です。**10位**井野畑幹事3.2m、そして**9位**からは標高3m以下です。同率**8位**中山さん、豊田さん3mですが、豊田さんが7階、中山さんが6階ですので実質**9位**豊田さん、**8位**中山さんとなりますかね。**7位**田島先生2.8m、**6位**河野さん2.7m、またまた同率**4位**鬼東さんと斉藤奈々さん2.6m、そしてベスト3、**第3位**日高さん2.4m、**第2位**甲斐さん2.1m、いよいよ栄えある**第1位**、この日南ロータリークラブで一番麓に住んでいらっしゃるの古澤さんでした。標高はなんと1m台の**1.7m**です。

こうして調べてみると案外低い場所に住んでいるのだなあと思いました。

黒岩久登君（結婚）



今日は結婚記念卓話ということでお話をさせていただきます。

私どもは結婚して36年目になります。孫も3人になり、熊本に会いに行き一緒に温泉に入るのがこのうえない楽しみとなっております。今月一日が3番目の孫の誕生日でお祝いに行ってきました。二歳になりましたが、保育園の運動会がちょうどかさなり、かけっこと遊戯に参加していました。孫の成長を見るのは楽しいものです。

さて先日、大谷選手が大リーグで日本人初のホームラン王のタイトルを取りましたね。細かな数字はさておき、びっくりしたのはWBCと一緒にプレーしたヌートバーが証言していた「スクワットで500ポンド（227キロ）をあげていた、今まで見た中で1番の重さだった」です。スクワットはその運動自体が大変ですよ。下半身と太ももを強化する運動ですが、そこに200キロ以上の負荷をかけるとは。それを大谷選手は、WBCの試合の後にやるのです。習慣になっているのでしょうか。確かに体つきは日本のころと比べても格段に大きくなっています。パワーがないと大リーグで通用しないと思ったのでしょうか。その努力によって今では大リーグ選手の名でも打球速度と飛距離はトップレベルに達しています。

私たちがゴルフが終わったらまずお風呂に入ってビールですからね。魂がちがいます。遠征でニューヨークに行った時は、地元の記者にニューヨークはどうでしたかと聞かれ、ホテルから出ていないからわから

ないと答えています。真面目です。私たちなら都会に行くときさっさと繁華街に切り出します。睡眠は一日12～13時間と答えています。飲みなどに行く時間はありません。

そして、ここにご列席の皆さんはそんなに眠れません。長く寝るには体力が必要だそうですから。最近のスポーツ選手はよく睡眠時間とか、睡眠が、という話をするようになりました。これも大谷選手によって睡眠の重要性が再認識されたせいかもしれません。

また、大谷選手は打つときに足を上げずにすり足で打ちます。あの打ち方は足を上げずに打つのに比べ非常に力が入りにくい打ち方です。昔の王貞治という日本のホームランバッターはわざわざ足を高く上げる打ち方を練習し、世界の王とよばれるまでになりました。現在、高校野球でも2ストライクを取られると、足を上げずに打たせるチームが増えました。三振を減らし、ミートさせるためです。当然飛距離は落ちます。それをも克服しています。

最近の子供のあこがれるスポーツ選手の調査でも、大谷がぶっちぎりの一位です。さわやかな笑顔と謙虚な態度がファンを魅了しています。一体どんな女性と結婚するのでしょうか、という結婚卓話のお話でした。

出席率報告

| | 会員数 | 出席免除 | 出席定数 | HC出席 | MU | 欠席 | 出席 | 出席率 |
|------|---------------------------|-------|------|------|----|----|----|-------|
| 今 週 | 30 | 8 (3) | 25 | 18 | 0 | 7 | 18 | 72.0% |
| 出席免除 | 清水、田島、野崎、古澤、渡邊 | | | | | | | |
| 先取MU | | | | | | | | |
| 欠 席 | 石灘、榎木田、菊池、齋藤(奈々)、豊田、日高、村社 | | | | | | | |

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル 2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：黒岩久登 副会長：築瀬 敦 幹事：井野畑善順 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より

原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jp まで送信してください。